

8/30

# 公開講演会

## 「ユーラシア—文物と信仰の交流—」

奈良の文化とゆかりの深いユーラシアの文化などについて学ぶ「ユーラシア—文物と信仰の交流—」を県コンベンションセンターで開催しました。

まず初めに県立橿原考古学研究所より、ウズベキスタン、タジキスタンのゾロアスター教関連遺跡の調査報告が行われました。その後、前田耕作さん（東京藝術大学客員教授）による中央アジアでの神像・ゾロアスター教や、それらの東方への影響などについての講演が行われました。パネルディスカッションでは、荒井知事も登壇し、県内遺跡出土の西域遺物や、金剛力士像とヘラクレス像の関係性など、ユーラシアと奈良をめぐる熱い議論が交わされました。



前田耕作さん

9/1

# 奈良県障害者政策推進トップフォーラム

「奈良県における障害のある人への就労・生活支援」をテーマとして、県内の経済・労働・教育・障害者の各団体、行政などの代表者による意見交換を奈良市内で開催しました。

また、ホテル日航奈良を運営する株式会社ホテルマネジメントを障害者雇用優良事業所として表彰しました。



8/28  
9/2

# 第49回 奈良県高齢者美術展

県文化会館で「奈良県高齢者美術展」を開催しました。高齢者の生きがいづくりと積極的な社会参加の推進を目的に毎年開催されており、令和2年度は計266点の出品がありました。うち53点が入賞作品として選ばれ、多くの人々が優れた作品の数々を楽しみました。



9/1~4 **土砂災害パネル展**

「奈良県土砂災害防災の日(9月3日~4日)」イベントとして「土砂災害パネル展」をイオンモール橿原で開催しました。近年発生した土砂災害や平成23年の紀伊半島大水害の記録、被災箇所への対策状況を紹介し、防災情報の入手方法や早めの避難の重要性などを発信しました。



9/6 **グルーデコ体験**

県営うだ・アニマルパークで、ビーズなどを使ってオリジナルのマグネットを作るグルーデコ体験を開催しました。参加者は、ハートや星などいろいろな種類のビーズを飾り付け、世界に一つだけのマグネット作りに熱中しました。当日は多くの方の来館があり、計14組25人が本体験を楽しみました。



9/13 **第2回ハンターから逃げ切れ! サバイバルおにごっこ**

県立野外活動センターで、壮大なおにごっこを開催しました。初めに投入されるハンター(鬼)は3体、小学3~6年生の児童を含む家族グループが一斉に逃げます。逃走時間は50分。さらなるハンターの投入を防ぐミッションも用意されています。第3回は11月22日に開催予定です。



9/18 **秋の交通安全 県民運動の出発式を行いました!**

秋の交通安全県民運動を、9月21日~30日までの10日間実施しました。出発式では、パトカーや白バイが、交通事故防止のために街頭へ繰り出しました。県民の皆さん、交通ルール・マナーを守り「交通事故にあわない!おこさない!」を心掛けましょう!



9/19-21

## なら動物愛護 フェスティバル

県営うだ・アニマルパークで「第38回なら動物愛護フェスティバル」を開催しました。

ステージイベントやペットの防災体験、クイズラリー、獣医師によるしつけ相談、保護犬とのふれあいなどを通じて、多くの参加者が動物の適正な飼い方や命の大切さについて理解を深めました。



9/21

## 国道168号 五條新宮道路 工事安全を祈願

十津川村を通る国道168号五條新宮道路の風屋川津・宇宮原工区において、地元関係者を招き、起工式を開催しました。

式典では、来賓祝辞や鍬入れ、万歳三唱を行い、これから始まる工事の安全を祈願しました。



9/27

## 奈良県立ジュニア オーケストラ 秋のコンサートを開催

県文化会館で「奈良県立ジュニアオーケストラ 秋のコンサート」を開催し、ドヴォルザーク作曲の「弦楽のためのセレナーデ」と、ベートーヴェン作曲の「交響曲第5番『運命』」を演奏しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、全員が集まる練習機会が少ない中、本番ではたくさんの人に音楽を届けることができました。



9/29

## 奈良県立大学に 「コモンス棟」完成

「交流と創造の学習空間」をコンセプトとする県立大学の新校舎「コモンス棟」が完成し、後学期の授業から使用されています。

3階建ての校舎には講義室、ゼミ室、クラブ室のほか、建物中央吹き抜け部には階段状のオープンスペースが設けられ、学生たちの交流の場となっています。

